せている。

具体的な提供い局としては本省し、道は「現今後のながらかもしを重注者間で解決する問題を突き詰め、信頼、期待される、より良い関係につなげたい」と述べた。

日本精機

NETISに登録

掘削マシンガイダンス

日本精機（佐藤浩一社長、本社・長岡市）のHolfee（ホルフィー）が国土交通省の新技術情報提供システム「NETIS」に登録された。Holfeeは、小型バックホウ向けのICT施工2Dマシンガイダンスシステムで、既存の建機に簡易に後付けできる。建機可動部に設置したセンサーとスマートフォンを利用して、バケット刃先の高さを把握し、施工しながら掘削深度を確認できる。従来の丁張を用いた目視による作業に比べて労務費の低減にもつながる。掘削の精度が求められる下水道工事や法面などでの利用を想定している。

新技術概要は次の通り。

【技術名称】小型バックホウ用後付2Dマシンガインダンス「Holfee（ホルフィー）」

【NETIS登録番号】KT-230220-A

小委員会

あり方中間取りまとめで示された高規格道路の機

れた。2021年7月に策定

解体物件

※発注者（住所）＝①件名②工事場所③用途④施設規模⑤解体元請業者⑥工期

長岡市

■三条配管工業（三条市南四日町3丁目7－40）＝①幸荘アパート解体工事②長岡市幸町3丁目2－4③雑居ビル④4階建て、延べ床面積805・0㎡⑤川上建材

市東坂之上町1－2－6－8階）＝①ビル解体工事②長岡市東坂之上町1

日本工業経済新聞社